

よむ

News from
Inabe City
Council

No.69

ギカイ

いなべ市議会だより／令和3年／3月定例会

にぎわいの森に inabe's shop オープン!!

- ・令和3年度予算
- ・代表質問
- ・3月定例会のようす
- ・トピック～中学生のインタビュー～
- ・市民の声



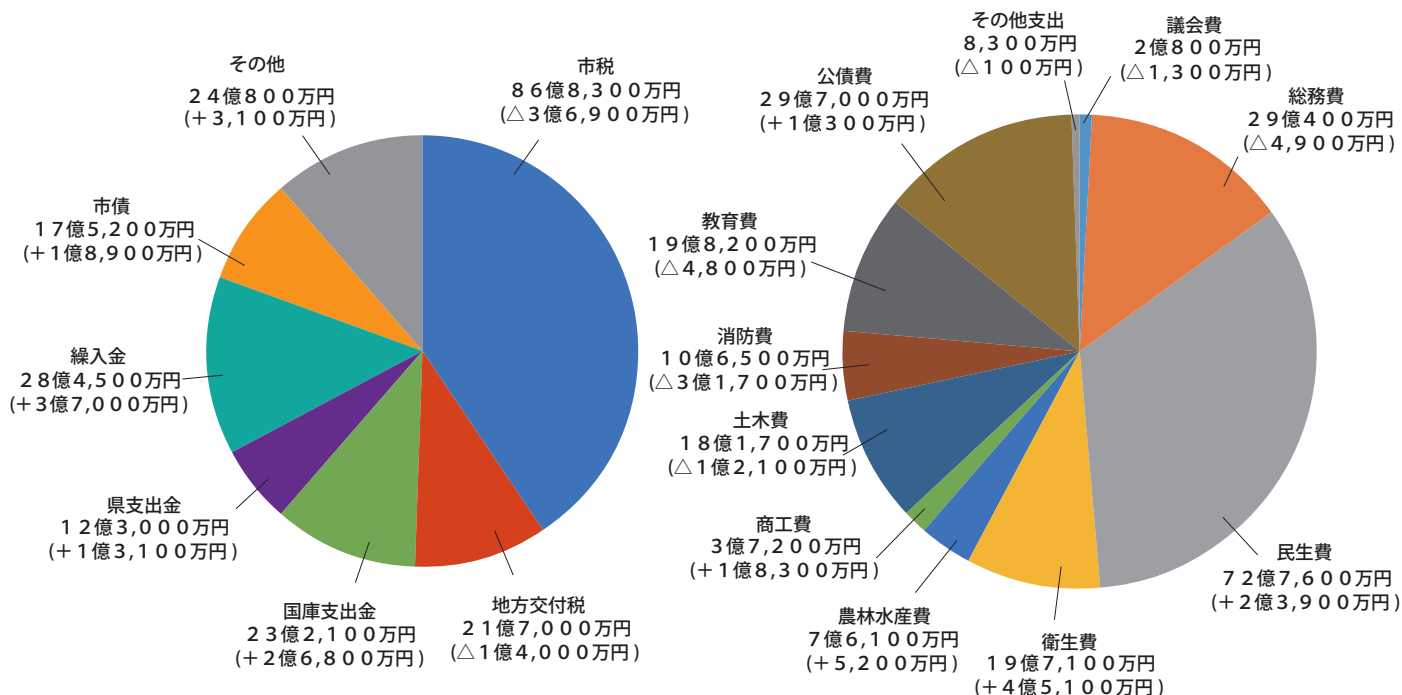
一般会計 214 億円を可決

一般会計の内訳

※グラフ（ ）内は前年度比

歳入

歳出



特別会計

国民健康保険	44億8,800万円	前年度比 △2億5,600万円
後期高齢者医療	10億2,700万円	前年度比 △100万円
介護保険	41億2,700万円	前年度比 +7,200万円

企業会計

水道事業	23億3,100万円	前年度比 +5億8,200万円
下水道事業	28億8,100万円	前年度比 △6,600万円

総額	362億6,400万円	前年度比 +8億1,100万円
----	-------------	-----------------

令和3年度 施政方針からみる主な施策

暮らしの道標

・水道施設の整備

大井田配水池のポンプを補強し、宇賀配水池への送水管を整備。石博北山配水池建設工事。



石博北山配水池

育みの道標

・妊婦の歯科検診の助成

・チャイルドサポートの拡充

子どもの発達にかかわる各種相談事業を充実させ、適切な支援を行う。



療育支援事業（小集団療育のようす）

学びの道標

・いなべの学校作り

児童生徒および教職員に対し、ICT活用支援を行う。

・体を動かす楽しさ

アドベンチャー（冒険）という手法を取り入れたプログラムを進める。



冒険の森（イメージ）

安心の道標

・ひきこもり支援

旧阿下喜幼稚園を改修し、ひきこもり支援センター「瑠璃庵^{るりあん}」を開設。

・河川堆積土砂の撤去

市管理河川の堆積土砂を撤去し、災害の防止を図る。



草が繁茂する山神川

生業の道標

・グリーンクリエイティブいなべの推進

軽自動車を活かした可動式店舗（モバイルヒュッテ）の実証実験を行い、新たなビジネス形態を提案。



可動式店舗（モバイルヒュッテ）

築きの道標

・自歩道の整備

歩行者道、自転車道整備を進める。西方上笠田線（いなべ総合学園高校～県道大泉多度線）



自歩道整備のため測量設計を行う西方上笠田線

※いなべ市長施政方針は情報誌 Link 5月号をご覧ください。4ページから「代表質問」を掲載。
市長から示された施政方針に対して質問しています。



はやし まさ お
林 正 男



← 動画配信
サイトへ

安心安全な ワクチン接種の体制を

コロナ対策と影響

- Q ワクチン接種について、県と市の役割分担は。
- A 県は医療従事者への接種体制の調整や専門的相談対応などを行う。市は住民に身近な接種事務や集団接種会場の確保、住民への接種勧奨や個別通知等を実施。問い合わせに専用電話も用意する。
- Q かかりつけ医での個別接種は行うか。
- A いなべ医師会で考えていただいているが、まずは集団接種で行う。
- Q いなべ総合病院の協力により、集団接種を行うことになるが、交通手段がない市民についての対策は。
- A 交通弱者のために、老人会単位で送迎バスを手配する。
- Q 市民への周知を徹底する必要があるが、どのようにするのか。
- A 啓発方法として、接種前に大枠を記載したチラシを各戸配布し理解していただく。
- Q デジタル化を推進するために、マイナンバーカードをさらに普及させる必要がある。プレミアムポイント付与事業以外の取り組みは。
- A 新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、イベント等に申請窓口の設置をしたり、企業への出張窓口を考えたい。

- Q 新型コロナウイルスの影響が財政運営にどのように表れるのか。財政の将来的な見通しと、基金・地方債の将来見込みは。
- A 税収の柱は固定資産税であり、健全財政が維持できると思う。基金については、今までは合併特例債の活用により公共施設整備をするために多くなっていたが、健全運営が維持できると考える。懸念材料としては、今後一般会計からの出資金が発生することだ。

市民生活の充実

- Q 温暖化により気温が上昇し、小学校の屋外プールの使用ができない状況が続くため、温水プールを建設することとなったが、進捗状況は。
- A プロポーザルにより令和3年4月に契約締結、3年度中に建設費の予算を計上、令和4年度中に完成予定。
- Q 粗大ごみの処理を一部、太平洋セメント（株）藤原工場にお願いするが、将来的にごみ処理全般を、太平洋セメントに委託する考えはあるのか。
- A 現在は、あじさいクリーンセンターの負担軽減をしたい。延命措置が終わる令和8年までに方向性を考える必要がある。
- Q 「いなべ藍ランド」は市の委託事業となるのか。
- A 大安フラワーセンターの利用許可を出しただけだ。

まちづくり

- Q SDGs 未来都市に向けて、フェアトレードタウンを今後どのように推進するのか。
- A フェアトレードの代表者と連携を取り啓発を進める。
- Q 三重とこわか国体の開催に向けて、コロナ対策は大丈夫なのか。知事がリモート放映の可能性もあると言っているが、対応は。
- A とこわか国体三重県実行委員会のガイドラインに従って、安心・安全に実施できるように努める。インターネット配信の予定をしている。


 し みず たか ひろ
清水隆弘

 ← 動画配信
サイトへ

コロナに克ち、 持続可能なまちへ

with コロナにおける市をたどす

Q with コロナにおける市長の思いは。

A 社会活動が制限され、感染拡大防止への協力に感謝。特に医療従事者に心よりお礼。ワクチン接種が始まり引き続き協力を願う。世の中が転換点。新たな事業を起こすチャンスに果敢に挑戦したい。

Q コロナ禍を経て、まちづくりの基本的な変化はあるのか。

A ない。

Q 青川峡キャンプパークも連日にぎわっていると聞く。宇賀溪もリニューアルされる。国民の働き方もリモートワーク、ワーケーションなど、多様化している。こういった観点から、「都心から郊外へと人口が移動する現象が再び起きるのでは」との予測がある。市としてそのことに鑑み、今後のまちづくりをどのように進めていくのか。

A 今も地域おこし協力隊員等がいなべ市に移住している。グリーンクリエイティブいなべにて、いなべの魅力を都会に発信している。今後もこれらを続けていく。

Q コロナワクチン接種に不安を感じている市民への対応は。

A 県が行う。

Q ワクチン接種の法的な位置づけは。

A 予防接種法の付則第7条の特例規定に基づいて臨時接種を行う。費用は国が負担で健康被害の救済措置等がある。接種の努力義務があるが受けない選択もある。ただし集団予防の観点から多くの方が接種するのが望ましい。

Q 各自治会における福祉委員会の設置状況と見通しは。

A 59自治会。2025年までに全自治会に広げたい。

Q 「ふれあい訪問活動」は with コロナの時代、アウトリーチのこの活動は重要だと考える。どの団体が行っているのか。

A 自治会が行っている。麓村、加野、御園団地、東一色、南金井、大井田、淵、出口、大門、山条、寺内、片樋、丹生川中の13自治会。

員弁庁舎の警備面の対策は

Q 員弁庁舎は図書館とJA等それぞれの機能が違う団体が入居する。セキュリティ上の対策は。

A 図書館と共用部分の間についてはセキュリティの必要性和利便性を考えて、総務部と教育委員会で協議検討する。

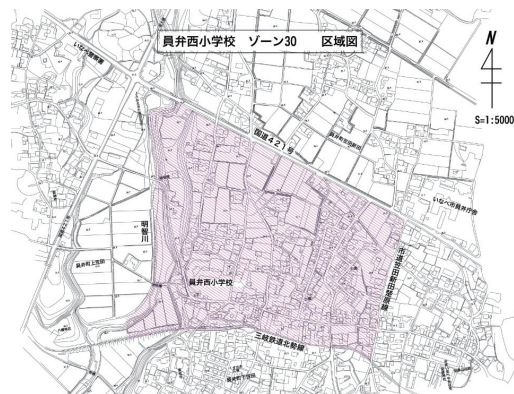
河川堆積土砂の撤去と市道のゾーン30化の詳細は

Q 市が管理する河川についてのしゅんせつ工事は具体的にどの河川を予定しているのか。

A 令和3年度の工事予定は山神川（大井田）、奥之谷川（古田）。

Q ゾーン30に指定される員弁西小学校区の具体的な場所は。

A 参考資料を参照。



参考資料：ゾーン30区域図



にい やま ひで ひろ
新 山 英 洋



← 動画配信
サイトへ

新規事業の計画と 必要性は明確に

学びの道標

- Q 教育においては良いものは取り入れ増えるばかりで削る事は少ないという印象である。「冒険の森」が、児童・教員にとって新たな負担にならないか。
- A この体験活動は取り組みを通して、自己肯定感や自己有用感が高まり、社会の中で自分がどのような役割を果たしていくか、人とどのように関わり社会を作るかという次世代育成につながる。プログラムには理念と手法があり、これを習得する事と学ぶ事にはそれなりの学習が必要であるため、新たな負担があると想定している。ただ、この理念は以前から存在するためすぐになじむと考える。お互いにコミュニケーションを取りながらグループで学んでいくという、改訂された学習指導要領の柱であるアクティブラーニングという手法そのものである。
理解も得られやすいと考える。負担感はあると思うので現場の状況を考えながら無理のないよう導入を図る。

Q カリキュラムの日数は。

A 「冒険の森」の中での活動はこれから2年かけて考える。考え方そのものは一般の授業で利用できる。

安心の道標

Q ひきこもり支援の現状と課題は。

A これまで「くらしサポートセンター縁」にて相談訪問支援、また北勢病院へサポート事業を委託し支援してきた。
精神疾病を抱えている方々は、働くことなど社会参加に関する不安と経済的な困窮など複合的に課題を抱えている。支援の長期化、支援を必要としている人の把握が困難。

Q 瑠璃庵の運営は。

A 専門的な相談窓口として、訪問支援による早期発見、継続的な支援の実施をいなべ市社会福祉協議会に委託。

※「くらしサポートセンター縁」
：生活困窮者自立支援法に基づく相談支援機関



ひきこもり支援センター瑠璃庵

生業の道標

Q 水田の有効活用についての計画は。

A 全ての作物の作付面積を拡大したい。

Q 獣害に強い作物についての手段と目標は。

A 薬草については令和3年度から40アールに拡大したい。藍については全く計画が立っていない。

Q 農業の働き方改革についての手段と目標は。

A 「人・農地プラン」に基づき担い手による農地の集積。所得向上についても、県の農業改良普及センターの協力を得ながら経営分析、経営改善を提案したい。
政府の方針である「半農半X」という他の仕事と組み合わせた働き方改革を提案。移住と併せて情報発信したい。

Q グリーンクリエイティブいなべの推進についてのこれまでの評価は。

A いなべ市の知名度を上げているものと自負している。


 きぬ がさ たみ こ
衣笠民子

 ← 動画配信
サイトへ

無計画な市政運営は問題

コロナ感染症 感染拡大防止策を

Q 三重県のコロナ感染症の特徴は、医療機関や介護施設でクラスターの発生。いなべ市でもあり得ないことでなく、警戒する必要がある。医療、介護、保育施設など密着が避けがたい施設の職員や利用者の定期的なPCR検査体制をとる考えは。

A 市は判断できない。厚生労働省から各都道府県、保健所のある市、特別区に「地域の実情に応じて定めていくこと」と通達が出ている。実施団体は各都道府県。

Q 新型コロナウイルス感染症は世界的感染拡大であり、従来通りの考え、対応ではいけない。ワクチン接種と並行して検査を広げることが感染の波を起さない危機管理。考えは。

A 保健所の所管。われわれの及ぶことではない。

施設管理、整備、事業実施が無計画ではないか

Q 施政方針に「授業と並行して一般のスイミングスクールとしても活用」とある。学校水泳授業と一般使用は同時に行うのか。

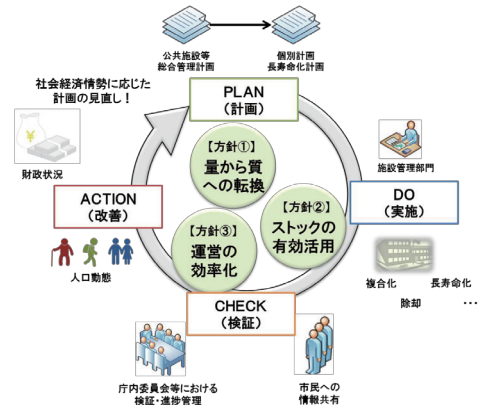
A 設計をプロポーザル方式です。今提案を待っているところで、「市がこう思っている」と明らかにするのは難しい時期。今答弁を求められても無理。

Q 宇賀溪キャンプ場に建設する市の施設運営を、市または森林組合とは別の人を指定管理者にするのか。業務委託にするのか。

A 今後詰めていく必要がある。

Q 員弁、大安、北勢庁舎について「個別計画を立てる必要はない」と市長は言った。いなべ市公共施設等総合管理計画にフォローアップの実施方針として、PDCAサイクルの最初、計画に公共施設等総合管理計画がつくられ、次に個別計画、長寿命化計画と書かれている。個別計画や長寿命化計画を立て管理する必要があるのでは。

A 必要ない。



PDCA サイクルによる計画の推進見直し等のイメージ

Q 中央児童センター解体の方向を出した経過と止めるに至った経過は。

A 児童センターの機能が終了したため解体予算を立てた。費用は市単独一般財源なので今解体する必然性がない。将来使えるなら補助金を利用し修理をしながら使える方がいい。解体する場合も補助金でできるならその方がいい。今、動いても大きなメリットがないため解体費用削減を提案。

すべての人がいきいきと暮らせるいなべ市に

Q 現在、福祉医療費助成のうち償還払いでなく窓口無料は未就学児に限られている。今回拡充の障がい者医療費助成は窓口無料なのか。

A 違う。

Q 福祉医療費助成で県制度以上のものは。

A 対象者の範囲を、子ども医療費は県制度12歳年度末までを15歳年度末まで、障がい者医療費は県制度身体障がい者3級までを4級まで、知的障がい県制度1Q35以下までを1Q50以下まで市が上乗せ実施。

今回、県制度精神障害1級通院までを2級通院までにし、負担額2分の1を助成する予定。

3月定例会

(2月18日～3月23日)

補正予算や条例の制定などを含む24議案を審議

予算 & 代表質問

定例会のようす

一般質問

市民の声

トピックス

議案第5号 いなべ市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定

賛成多数で可決

介護保険法、老人福祉法及び社会福祉法の規定に基づき、指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営に関する基準等を一部改正する省令が、令和3年4月1日に施行。

質疑

Q 見守り機器を導入した場合の夜間における人員配置の緩和とあるが、具体的にどのように基準が緩和されるのか。

A 夜間に見守り機器を導入すると、人員を削減できるという規定である。

Q 認知症グループホームの夜勤職員体制の緩和についてはどうか。

A 同じく（夜間に見守り機器を導入すると）人員を削減できるという規定である。

Q 生活援助の訪問回数が多い利用者のケアプランの検証というのは、訪問回数を減らすということか。

A 当初のプランよりも大幅に訪問回数が増えている事例があったことから見直す。全国的なルール改正で、いなべ市では例はない。

議案第10号 財産の取得について（しゅんせつ土処分場用地）

全会一致で可決

しゅんせつ土の処分場を確保するため、その用地を購入。所在地：北勢町阿下喜地内

質疑

Q 処分場用地の活用計画はあるのか。

A 完全に埋まるのは令和8年以降となる予定なので、その後の計画は決まっていない。



しゅんせつ土処理場用地

議案第12号 いなべ市道路線の廃止について

全会一致で可決

一般交通で使用する必要がなくなった道路を廃止。路線名：殿之田線（藤原町坂本地内）

質疑

Q 路線図を見ると道路形状となっていないが、このようなものが今まで存在していたのか。

A 藤原町の道路台帳の整備を行っていたところ、今回発見された。

議案第13号 令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第8号）にかかる主な事業

修正部分を除く原案可決

大安中央児童センター解体事業

質疑

Q この解体事業の予算案を提案したときの提案理由の説明をもう一度求める。

A 令和2年度当初予算に計上。施設の老朽化による雨漏りなどが原因で、天井の崩落、漏電、空調設備の故障などが発生しており、応急の補修を繰り返して対応していたが、子どもを対象とした事業について、安全の確保が難しくなったため。

Q 解体事業をしないことになった経緯と理由は。

A 市長が述べているように、今後、補助金を使って解体できるものであれば補助金を使って解体する方向で、今のところは見通しを立てていない。



大安中央児童センター

野遊び推進事業

質疑

Q 施設設計費、業務委託料があるが、委託内容と委託先はどのようなになっているか。

A 野遊びSDGs調査研究業務委託料 2,000 万円に関しては、委託先はまだ決まっていないが、(株)スノーピークに一括して業務を発注したい。野遊びSDGs広域連携業務委託料、野遊びSDGsフィジビリティスタディツアー業務委託料、野遊びSDGsメディアツアー実施業務委託、野遊びSDGsコンテンツ開発補助金は、まだ事業者を決定していない。

Q 調査研究業務委託料 2,000 万円の委託内容は。見積もりの基礎になるものは。

A 5 年をかけて完全なものにしていこうと思っている。令和 3 年度は、資源調査と事業にふさわしい内容や、拠点施設の開発、企画運営を担う人材育成などを主に行う。

Q 総事業費はどれくらいを見込んでいるか。

A 令和 3 年度以降、ハード、ソフト含めて年額 1 億 4,000 万円。総額 5 億 9,250 万円となる。

議案の審議結果表 賛成と反対が分かれた案件

下記以外の 27 議案は全会一致で可決しました

水谷治喜議長は採決に加わらない。(可否同数の場合は議長裁決)

○は賛成 ×は反対 (付託委員会／総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

議案名	会 派		いなべ未来						政和会			創風会				いなべ市議団 日本共産党		無会派	無会派
	付託委員会	審議結果	原田敬司	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	位田まさ子	林正男	西井真理子	新山英洋	水谷治喜	篠原史紀	片山秀樹	伊藤智子	清水隆弘	岡恒和	衣笠民子	神谷篤	種村正己
議案第5号 いなべ市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	都	可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	×	○
議案第13号 令和2年度いなべ市一般会計補正予算(第8号)に対する修正動議	-	可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	○	×
議案第13号の修正議決した部分を除く原案	予	可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第17号 令和3年度いなべ市一般会計予算に対する修正動議	-	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
議案第17号の修正議決した部分を除く原案	予	可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○
請願第1号 75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求める請願書	都	不	×	×	×	×	×	×	○	×	-	×	×	×	×	○	○	○	×
請願第2号 国に対し「コロナ対策として消費税率を5%に引き下げを求める意見書」の提出を求める請願書	総	不	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	×

令和2年度一般会計補正予算（第8号） 修正部分を除いた原案可決

令和2年度一般会計補正予算（第8号）に対する修正動議 可決

大安中央児童センター解体事業を執行するよう動議が提出された

提出者：新山英洋 賛成者：西井真理子、原田敬司、小川幹則、鈴木順子、岡 英昭、位田まさ子、林 正男

大安中央児童センター解体事業は、令和2年度いなべ市一般会計予算において計上され、解体設計は執行された。年度途中で、事業に変更が生じた場合は速やかに説明すべきであり、議会で議決した予算は適正に執行すべきである。

原案に

賛成討論

篠原史紀

国内でも貴重な本藍染工房の切なる要望に耳を傾けるべきだ

争点は、旧中央児童センターの解体予算の減額（延期）で、藍染工房の代表者から直接事情を聞いた。同工房は、4年間で約3000人を誘客し、東京等遠方からのツアー客も誘致。海外の展示会では商品は即日完売に。よって宿泊施設があればさらに誘客できると考え、旧児童センターの解体の延期を市に要望。結果的に議会に迷惑をかけるが解体延期について理解をしてほしいとのことだ。こうした経緯と工房側の強い要望から、原案に賛成する。

原案、修正案に

反対討論

岡 恒和

市長の思い付きで議会議決をくつがえすものだ

野遊び推進事業費繰越は、海外観光客や富裕層の宿泊施設として整備したいというのが、どれだけの需要があるのか、市民にとってどのような意義があるのか不明確。大安中央児童センター解体費の減額については、突如藍の栽培と藍染工房を行うと表明し、事業に必要なかもしれないので解体せず、予算を減額すると述べた。当初予算や施政方針で述べたことが、次々変更されるのでは、議会議決の意味がない。ゆえに原案及び修正案に反対する。

修正案に

賛成討論

西井真理子

議会で可決した予算は実施すべき

大安中央児童センター解体事業41,502千円については、令和2年度の当初予算に計上され、施設の老朽化により修繕費がかさむため解体したいとの説明を受けた。それを受けて議会は予算を可決したが、今議会において新規の藍染め事業に活用するかもしれないという理由で白紙となった。一度議会で可決されたものを議会で事前説明もなく簡単に取り消す事は議会軽視そのものである。以上の理由で修正案に賛成し、原案には反対する。

令和3年度一般会計予算 修正部分を除いた原案可決

令和3年度一般会計予算に対する修正動議 可決

野遊び推進事業にかかる委託料を削る動議が提出された

提出者：鈴木順子 賛成者：西井真理子、原田敬司、新山英洋、小川幹則、位田まさ子、林 正男

野遊び推進事業構想の策定に必要な調査研究業務を、令和2年度内に完了することができなかったとして、令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第8号）において繰越明許費が上げられている。当議案に計上された「野遊び推進事業」を審査する上で、調査研究に基づく事業構想は不可欠であり、調査研究業務が進んでいない現段階において、審議に必要な説明が十分成されたとは言い難い。

原案に

賛成討論

片山秀樹

賛否の分かれた野遊びSDGs事業について

若者の都市部への流出防止、移住促進のための地方創生事業への取り組みが認められ昨年「SDGs未来都市」に選ばれたいなべ市が今回は「野遊びSDGs事業」に取り組む。期待される成果は1：農業事業者などのビジネスチャンスの機会が増える。2：若者の雇用促進の期待が多いに出来る。3：地方創生交付金などを活用し財政措置も十分であることなど。この事業をスピード感を持って実行することが市民の利益と考え賛成討論とする。

原案、修正案に

反対討論

衣笠民子

計画を持ち、展望に立った市政運営を

補助金があるからする事業が今まで以上に目立っている上、まともな説明もない。施設の管理に計画性がない。地域おこし協力隊、集落支援員、地域おこし企業人を多用し、人件費を浮かせ、特別交付税を確保しているが、生み出した財源が市民のために使われているとは言えない。コロナ禍の予算編成。クラスターを起こさせない対策、医療・介護・保育施設など密着が避けがたい施設の職員や利用者の定期的なPCR検査を行うよう求める。

修正案に

賛成討論

位田まさ子

一般会計予算から修正案「野遊び推進事業」を除くに賛成

令和3年度の本予算は市民を守る環境整備や市民福祉を充実する予算となっている。またコロナ禍においても、交付金、補助金を活用し、将来の負担増を考慮して、健全運営に努めていることは高く評価する。しかしながらグリーンクリエイティブいなべ推進の「野遊び推進事業」については、新型コロナ感染症の影響があったとはいえ、調査研究が進んでいない現段階において、十分な説明が得られず、今回は判断を見合わせざるを得ない。

3月定例会議案 議決結果一覧表

議案番号	議案名	結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第7号））	承認
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
同意第1号	いなべ市教育長の任命につき同意を求めることについて	同意
同意第2号	いなべ市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第1号	いなべ市公の施設の名称の整備に関する条例の制定について	可決
議案第2号	いなべ市行政手続における押印を廃止する条例の制定について	可決
議案第3号	いなべ市福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	いなべ市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	いなべ市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第6号	いなべ市老人福祉センター等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	いなべ市図書館条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第8号	いなべ市幼稚園条例を廃止する条例の制定について	可決
議案第9号	いなべ市教育集会所条例を廃止する条例の制定について	可決
議案第10号	財産の取得について（しゅんせつ土処分場用地）	可決
議案第11号	いなべ市道路線の認定について	可決
議案第12号	いなべ市道路線の廃止について	可決
議案第13号	令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第8号）	可決（修正した部分を除く）
	議案第13号 令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第8号）に対する修正動議	可決
議案第14号	令和2年度いなべ市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第15号	令和2年度いなべ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第16号	令和2年度いなべ市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第17号	令和3年度いなべ市一般会計予算	可決（修正した部分を除く）
	議案第17号 令和3年度いなべ市一般会計予算に対する修正動議	可決
議案第18号	令和3年度いなべ市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第19号	令和3年度いなべ市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第20号	令和3年度いなべ市介護保険特別会計予算	可決
議案第21号	令和3年度いなべ市水道事業会計予算	可決
議案第22号	令和3年度いなべ市下水道事業会計予算	可決
議案第23号	いなべ市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第24号	令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第9号）	可決
請願第1号	75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求める請願書	不採択
請願第2号	国に対し「コロナ対策として消費税率を5%に引き下げを求める意見書」の提出を求める請願書	不採択

いなべ市市議会議員政治倫理審査会の設置について

令和2年12月18日審査請求の提出により、いなべ市議会政治倫理規程に基づき、いなべ市議会政治倫理審査会を設置しました。

審査請求の対象議員 清水隆弘議員、篠原史紀議員、片山秀樹議員 **審査請求の対象となる事由の該当条項** 第3条第1項第1号、2号、4号

審査請求の対象となる事実関係 放課後児童クラブ開設及び業務委託 **審査請求の対象となる事実関係を証する資料** いなべ市放課後児童クラブ運営協議会からの要望書、添付資料。

審査請求の対象となる事実関係が、政治倫理規程に抵触しているか否かについて審査を進めます。審査の結果は、議会だよりにて報告いたします。

予算 & 代表質問

定例会のようす

一般質問

市民の声

トピックス

一般質問

市民の声を届ける

一般質問は市政全般に対して質問を行います。一般質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。

8 議員
が登壇 !!

質問通告項目は以下のとおりです。

岡 英 昭 12

1. 小学校 3 5 人少人数学級化と教科担任制導入について
2. 獣害対策の現状について

鈴木 順子 13

1. 重層的支援体制整備事業について
2. SDGs における森林整備について
3. 養育費立替制度について

原田 敬司 13

1. GIGA スクール構想の実現について
2. 新型コロナウイルス感染症禍における影響について

位田まさ子 14

1. いなべのごみ問題について問う
2. コロナ禍の確定申告について

西井真理子 14

1. いじめ未然防止への取組を

篠原 史紀 15

1. 1 2 月定例会から引き続き、子どもの居場所づくり施策を問う
2. 子育て支援や地域での教育を含む、共助、互助を基礎にしたコミュニティづくり

片山 秀樹 15

1. 森林を伐採する太陽光発電事業の課題
2. 農業政策について

岡 恒和 16

1. 介護保険事業の現状と課題を問う

小学校 1 学級当たりの人数引き下げは

答 / 学力向上と働き方改革につながる



← 動画配信
サイトへ

いなべ未来

おか ひで あき
岡 英昭

Q 対象となる学級数と及ばない学級への対応は。

A 来年度以降に数学級。過密学級は 5 校。加配教員を工夫し配置する。

Q 特別支援学級の増減は。

A 児童定数の上限は 8 人だが増設校、廃止校があり 1 減。

Q 小学校高学年への教科担任制が導入となるが。

A 現在も教科を入れ替えて授業を行っている。専門性や質の高い授業が期待できるが教職員の定数増が必要。

Q 報償金等は。

A 駆除委託料 240 万円、他市町より高い個体処分委託料として成獣 1 頭 2 万円を支払う。

Q 獣肉の藤原ジビエ生産施設の現状は。

A 独自に職員が捕獲し、「みえジビエ」のブランド認証を受け令和 2 年 4 月から令和 3 年 2 月までの期間での解体処理数は鹿のみで 314 頭、16 店舗へ精肉出荷している。売上額は 287 万円であった。

Q さらなる対策は。

A 追払い花火は自治会でもらえるように周知し電柵設置等集落全体での協力が不可欠。昨年度は年間の駆除、捕獲頭数は 1,000 頭で 91% は罠による捕獲であった。



授業風景

獣害対策の現状を問う

Q 猟友会の活動内容は。

A 会員は 68 人（60 歳以上 58%）で、町別単位エリアで駆除・個体処理活動を行う。

重層的支援体制整備事業の推進を

答 / プロジェクトチームを設置する



Q 地域住民の複合的・複雑化したニーズの対応に、「誰も置き去りにしない」「断らない相談支援」として重層的支援体制整備事業を推進する必要があるが、進捗状況は。

A 令和3年度を移行期間とし令和4年度より本格実施予定。

Q 課題をどのように考えているのか。

A 相談内容に的確に対応するために、総合的にコーディネートできる人材が必要。

Q 重層的支援体制整備事業を推進するためにプロジェクトチームの設立が必要では。

A 市民の相談に寄り添えるようにプロジェクトチームを設立し、この事業を推進する。

SDGs における森林設備について

Q 森林所有者・所有者不明の森林の管理状況は。

A 森林管理はほとんどされていない。適切な管理を行うためにみえ森と緑の県民税を活用し、機材レンタル補助事業をスタートした。

Q 森林経営管理制度の活用は。

A 令和3年度は、自治体を単位として所有者の意向調査および集積計画の作成をする予定。

Q 地域森林アドバイザーの活用は。

A 市に林業の専門職員がいないため、地域森林アドバイザーの活用が不可欠。

養育費立替制度について

Q ひとり親世帯の貧困の要因の一つに、養育費の不払いがある。そこで養育費の立替制度があるが、当局の見解は。

A 養育費の立替は、現時点では法制化になっていないが、子の権利として確実に保証されるよう法制化によって実効性の高い仕組みが実現することを期待したい。

Q 導入する考えは。

A 民間事業者の活用や広域での取り組みができれば考えたい。

GIGA スクール構想の実現を

答 / 学習環境は早期に整備した



Q 一人一台のタブレット端末・高速大容量通信環境・電子黒板は配置されたのか。

A 全て整備した。

Q 通信環境に問題は無いのか。

A 学校内・学校家庭間での通信に必要な高速大容量回線を整備した。

Q 休校下だけでなくタブレットの家庭への貸し出しを。

A 1月から順次、家庭学習に活用するため試行的な貸し出しを行っている。

Q 生徒を取り残すことは無いのか。

A 一人一人の学習履歴を記録し支援している。

コロナ禍の経済面への影響について

Q 飲食業界への影響は。

A いなべ市については比較的少ない。

Q にぎわいの森での支援策の効果は。

A 「INABE、つながるゴハン」のテイクアウト、イベントスペースを貸し出し日曜マルシェなどの支援を行い、起業や創業、新業態へのチャレンジの場となっている。

Q さらに支援が必要では。

A 建設中のキャビン棟にてテイクアウトや物販支援も行う。

Q にぎわいの森以外での支援も必要では。

A 軽トラックを活用したモバイル・ヒュッテの実証実験を行う。



電子黒板が配備された教室

いなべのごみ問題について問う

答 / 分別の啓発に努めアプリを導入



いなべ未来

いん でん こ
位 田 ま さ 子

← 動画配信
サイトへ

Q あじさいクリーンセンターの焼却費用は。

A 令和元年度は2億1,800万円。可燃ごみ焼却量は8,900tで1t当たり to 換算すると2万5,000円となる。

Q 4月からの員弁町分の償却費用は。

A 6,170万円。重量1,780tでいなべ市の20%に当たり、令和3年度より合計3億3,700万円となる。

Q 分別に効果が顕著でないなら、焼却費用を強く打ち出し手法を変え警鐘すべき。

A 警告の必要があると思う。

Q 桑名広域清掃事業組合脱退をするが、いなべ市の資産と負債は。

A ごみの搬入量で決まり、資産は2億9,899万円、負債は3,484万円。

Q 脱退で発生する負担金の精算方法は。

A 35万4,000円の負担金が発生する見込み。精算事務については複雑、長期化することから過不足が生じても精算を行わないこととする。

Q 脱退後の組合との関わりは。

A ごみ処理業務委託協定を桑名広域清掃事業と締結しているので、緊急時、災害時には処理業務を委託する。

コロナ禍の確定申告について

Q 入場整理券の配布数と配布状況は。

A 1日90枚。1時間当たり15枚。午前8時40分から午後は1時から。

Q 市民からの混乱や苦情は。

A 大きな混乱はなかった。苦情も数件あったが、コロナウイルス感染症対策と丁寧に説明し理解を求めた。

Q 支所になぜ確定申告書を配置しないのか。

A 配置スペースがない、職員が税に精通してない、パソコン・スマホ申告などを推奨。来年に向け、様式を配置する方向で検討する。



ごみの出し方ハンドブック

全生徒にカウンセラー体験を

答 / 大変効果的と考える



政和会

にし い ま り こ
西 井 真 理 子

← 動画配信
サイトへ

Q いじめが分かった時点ですぐに他の教員と共有し、問題解決に取り組んでいるか。

A 相談を受けた担任のみで判断することなく、学校全体で情報を共有し、学校の問題として対応できるようにになっている。

Q いじめがわかって保護者への連絡はどのタイミングでしているか。

A 起こった時点で連絡をとっている。

Q 児童が相談できる方法は具体的にどんなものがあるか。

A 担任が顔をみて変化がないか把握し、声をかけている。

Q これからは手紙やインターネット等様々な方法で児童が相談できる仕組みをつくるべきでは。

A その通りだと思う。

Q 文部科学省の成功事例で他校では高学年全生徒にカウンセラーと話をする機会をつくっている。結果、個人的な悩みや家庭での悩み、様々なことを話すことができ、早期に問題解決ができています。市として取り入れる考えは。

A 大変効果的な取り組みだと考える。取り組んでいる学校もあるかもしれない。

Q アンケート調査結果から、重大ないじめとまではいかないが、ひとりぼっち、クラスの雰囲気の悪さも実際あると感ずるか。

A 調査でもみえてきている。アンケートに頼ってばかりもよくない。ちょっと元気ないなとか、そこをキャッチできる教師になることが大切。



放課後子ども教室の予算確保を

答 / 最低限現状予算の確保に努める



← 動画配信
サイトへ

創風会

しの はら ふみ のり

篠原 史紀

Q 1月に県主催の子どもの貧困対策会議等に参加した。コロナ禍における市内のひとり親世帯の実態を把握したのか。

A ひとり親世帯臨時特別給付金対象者のうち、12月に児童扶養手当受給者で収入が減少した方を対象とした追加給付について、申請がない方へ案内を再送付。1月末には、3回目の案内をした。結果、11月末と比較して、児童扶養手当受給者の追加給付は45人、公的年金給付等受給者の追加給付は3人、家計急変者の基本給付については11人増えた。

Q 子育て世代の共働き化の増加を見込むと、子どもの足だけで通える居場所づくりが必須と考えるが見解は。

A 放課後子ども教室や放課後児童クラブの事業主体に※1地域学校協働活動に対する理解と協力を求め、それぞれの事業主体が参画できる取り組みを検討していきたい。

子どもから高齢者までの重層的福祉体制の確立

Q 教育委員会所管の地域学校協働活動と福祉部所管の地域共生社会の実現に向けた1.5層協議体の役割は酷似しているように思うが見解を。

A コミュニティ・スクールと地域学校協働活動のフィールドは、地域の繋がりが強い小学校区を基盤にするため持続可能性が高い地域社会活動であると考えます。

※2 1.5層協議体すなわち中学校区における地域協働活動については、各学校運営協議会が設置された上で、その活動を連携・共有する組織となると想定。

※1 地域学校協働活動：地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

※2 1.5層協議体：さらなる福祉委員会や地域活動の充実を図るために、各中学校区単位で、福祉委員会活動を市内に浸透、推進していくための話し合いや、各地区の福祉委員会活動の情報共有・課題解決するための検討などを行っていく協議会。

森林での太陽光発電事業の課題

答 / 計画初期から説明会の実施を指導



← 動画配信
サイトへ

創風会

かた やま ひで き

片山 秀樹

Q 山の木を伐採して、傾斜の強い山林で土が丸出しの状態での太陽光発電事業が県道沿いで建設中だが、大牟田市、仙台市などで起こった土砂災害が心配される。対策は考えているのか。

A 国、県の事業策定ガイドラインに基づき防災、設備安全、環境保全、景観保全を事業者で随時確認するよう指導する。市としても環境保全に対する届出書、排水処理、付近の見取り図、配置図の提出を義務づけている。

Q 隣接する地主、自治会、近隣住民から反対がある場合、市の対応は憲法29条にある「個人の財産権の自由な取引」に抵触する恐れがあるため静観するしかないのか。

A 事業計画の提出、事業計画の初期段階からの地域住民とのコミュニケーションを図るよう説明会の実施の指導を行う。

Q 山を持ち続けることがが地主の誇りとなり、経済的メリットを生み、森林環境を守る施策が必要と考えるが市の見解は。

A 令和3年度から森林環境譲与税の市への譲与金を活用し、森林整備事業を実施する計画である。

農業政策について

Q やる気がある若手の農業事業者への支援や人材の育成の戦略は。

A 集落単位で「人・農地プラン」を作成し、担い手の人材育成の目標を立てて指導している。



高齢者施設での PCR 等検査が必要では 答 / PCR 検査は考えていない



← 動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団

おか つね かず
岡 恒 和

Q 高齢者施設でのクラスター発生を防ぐために職員の検査が必要ではないか。

A 落ち着いている段階で、保健所に余分な負担をかけることは避けたい。

Q いったん発生すれば病院にも保健所にも負荷がかかる。三重県の PCR 等検査の一日当たりの可能数は。

A データは持っていない。

Q 特別養護老人ホームであれば、職員の PCR 検査で確実に防げる。重ねて実施の考えは。

A 検査の権限は保健所にあり、市には権限がない。

Q 保健所を通さず、民間の検査機関で行うことはできるのでは。

A 市単独事業ではできない。

家庭介護が困難な要介護者への対応は

Q 要介護 4、5 の人数は令和 2 年 9 月で 515 人。特養の定員が 139 人、有料老人ホームが 133 人、自宅に戻る前提の施設が 200 人。施設が少なすぎるのでは。

A 全体ではそうなるが、すべて入所すれば、介護保険事業が破綻することになる。

Q ある情報サイトでは、要介護 4 について「特養など施設に入居を決断するケースがほとんど」「在宅介護による疲労や介護離職など親子での共倒れは一番避けるべき」「施設に入居することで、適切なケアを受けて介護度が低くなり、自分らしさや笑顔を取り戻す」「介護する側、される側の双方の最も良い選択を」とされていた。この認識を共有できるか。

A そのこともあると思うが、ケアマネージャーが対応し、それで無理な場合、介護だけでなく他の方法を使って助け合っていくことも考えていく必要がある。



川瀬利夫議員が逝去

令和 3 年 2 月 10 日、川瀬利夫議員（66 歳）が逝去されました。川瀬議員は、平成 17 年 11 月の選挙で初当選され、地域の発展の為に尽力いただきました。市議会においては、議長、総務経済常任委員長などを歴任され、いなべ市及び市議会の発展に貢献されました。心よりお悔やみ申し上げます。

議会検証評価特別委員会

議長に検証結果を報告

令和 2 年 1 月 27 日から令和 3 年 2 月 9 日まで、いなべ市議会基本条例に基づく議会及び議員活動の検証評価を行いました。

2 月 10 日、その結果を議長に報告しました。報告の中で、委員会から「今後も継続して議会機能を充実させるよう努めていただきたい」と申し添えました。



議長へ報告



クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見や、ご感想を紹介しします。

紙面の都合上、すべてのお声を掲載できませんのでご了承ください。たくさんのお声をありがとうございました。

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市民も気をつけています。議員さん、職員さんも気をつけてガンバって下さい。暮らしをよくして頂くいなべ市のために。
“中学生によるインタビュー” よい企画だと思いました。 73 歳
- とうとう自宅の庭にもサルが群れで来るようになりました。「恐くて洗濯物も干せません」と妻が言っています。子供の通学時間帯はもっと大変です。 63 歳
- コロナ禍によりさまざまな業種の方が打撃を受け、現在も続いていると思います。私の勤務する会社もボーナスカットや給料減がありました。以前から思っていたのですが、いなべ市は住民税が高いと思います。このような厳しい中ですので、住民税の検討をしていただきたいと思います。 36 歳
- 災害の時にどこへ避難するべきかを確認すべき。私は障がい者で車イスの生活をしています(約 15 年間) すごく不安で誰に頼っていいのかわからないです。どうかよろしくお願い致します。 73 歳
- 中学校の制服が変わったとは知らなかったです。久しぶりにゆっくり議会だよりを読みました。 72 歳
- コロナ禍で外出しづらい中、雨の日は特に子連れで遊べる場所がなく困っています。乳幼児も連れて遊べる公共施設の開放をお願いしたいです。早く温水プールができることを心待ちにしています。 36 歳
- 議会だよりでは、大安中学校生徒会の方達の質問や意見がよかったです。“体育館にエアコンを設置”“製氷機を設置”“教室に加湿器の設置” ぜひ希望をかなえてほしいです。 59 歳
- 請願「都市整備区域の見直し」は、旧町時代からの古くて新しい課題か。市のマスタープラン、将来像が見えてくる。コロナ感染防止対策で、国(総理)と地方(知事)のバトル? 地方自治への期待と安心感が高まる今、身近な議会傍聴で後押しをしたい。 82 歳
- 今まで時間に余裕がなくあまりじっくり見る事がなかったのですが、“今”のいなべ市の問題点を知ることができるので、これからは読んでいきたいです。 62 歳
- 員弁図書館が員弁庁舎にもどって来てくれる事になり、大変うれしいです。東小学校にあるとなかなか利用できなくて... また休館日が多いことも気になっていました。“にぎわいの森”やその他色々な員弁の良い所を外へ発信してもらい、子どもや老人、大人にもやさしい町になってほしいです。 45 歳
- 今回なぜか表紙にひかれて読みました。いつもパラパラと読むだけでしたが、しっかりと読んでみました。クイズがあると読みたくなりますね。ただ少し字が多いので疲れてしまいました。次も「よむ」ギカイをみていなべの今を知りたいです。 28 歳
- 誌面に目を通した限りでは、新しい庁舎と共に市長の肝いりでオープンした“にぎわいの森”の人氣が低下しているようです。多くの市民に配布されている“ぼろん”にも広告を出してもっと PR に努めてはどうかと思います。いなべ市民にもっと関心をもってもらおうようにする必要があります。 61 歳
- 川柳一句。春近し クイズ当たれば よりたのし 75 歳
- 私は 49 歳です。骨髓バンクドナーに登録しています。このコロナ禍の中、提供検査依頼が来て応じました。複数候補の方もみえたので提供にはいたりませんでした。大変な時期に病気になる方はみえる事に何かできるのか? と考えさせられました。健康な人がドナーになる事の大切さもあります。私は満了がせまっていますが、これからドナーになる方が増える様に、四日市とかみたいに助成金を出せないのですか? 49 歳
- 中学校の制服が変わり、性別に関係なくズボンかスカートを选べるようになったのは LGBT のことを考えてくれてすごく良い事だと思います。 38 歳
- いなべ市の取り組みや方向性が良くわかり、議員さんのご活躍に感心しております。川瀬議員のご冥福をお祈り申し上げます。 74 歳
- “中学生インタビュー”でいなべ市をどんな所にしたいか? 高齢者や小さな子供達が楽しめる自然を活かしたレジャー施設を増やしたら、愛犬の散歩や高齢者の健康のための散歩コースなどがあれば、住みやすい町になると思います。家の近くの街灯ですが切れているところが多数あるので、帰宅時に暗くて危険である。災害避難時も危ないと思います。早く直してほしいです。 36 歳
- 少子化対策、町おこし対策を取り上げてほしい。 62 歳
- 議会だよりがカラー印刷され、QとAも読みやすく工夫されていてすぐに読めました。コロナ感染防止対策として、購入・整備されているものがあることなど初めて知りました。 85 歳
- いつも議会だよりをみせて頂き、市政の様子を詳しく知ることができます。これからも是非、市政の報告をお願いします。 66 歳
- 議会の様子が「よむギカイ」により詳しく知ることができ、いつも読ませて頂いています。今回も指定管理者の指定等、初めて知る事ができました。これからも色々教えて下さい。 68 歳
- 議会だよりとても読みやすくなり、議員さんの取り組みなどよくわかるようになりました。いなべ市が今以上に魅力的になるよう尽力お願いします。 52 歳
- コロナ禍の大変な日々、いなべ市の為に働いてくださり有難うございます。議会報告会も無く、議員さん方のお顔を見ることが出来ず残念です。
- まだ議会場を見た事が無いので一度見学したいと思っています。いつでもいいのでしょうか? 71 歳

質問に答えます!

いつでも大丈夫ですが、お電話いただけるとありがたいです。議会の傍聴もお待ちしております。



将来、いなべ市を担っていただく各中学校の生徒会執行部のみなさん



藤原中学校生徒会



コロナ禍における休校中はどうやって過ごしてた？

—— ストレスの発散はゲームをしたり、野球をやっているの素振りとかの運動をしていました。友達の大切さがわかった。
—— 学校が解放されてからは、午前中は教室で自主学習をして、午後は友達とバレーボールやテニスをして体を動かしていました。
—— 勉強が遅れていくこと、部活ができないことにあせりを感じていた。友達とは会えなかったけど、グループで通話をして長いときは6時間というときもあった。

いなべ市のいいところってどんなところだと思う？

—— 地域の人たちとの親しみ、温かみを感じる。自然がいっぱいあって、梅やブルーベリーを育てていて収穫が楽しい。雪遊びができるところ。
—— 空気も自然もきれいで、たくさんの生き物がいる。カブトムシやクワガタを捕まえたりして、命の大切さを学べるところ。

いなべ市をどんなところにしたい？

—— 高齢化になっているので若い人が入って来れるようになるといい。
—— 「にぎわいの森」みたいなところに遊べるところがあると幅広い年代の人が集まれる。高齢者の方が簡単に買い物に行けるところが増えるといい。

藤原中学校のいいところは？

—— 小学校と中学校がつながっているの、先輩が小学校を卒業しても隣にいてくれて、気軽に話してくれること。
—— SDGsとか地域の環境を考えることをみんなが真剣に取り組めて、地域を盛り上げていくために積極的に意見を出せること。周りの環境は自然がいっぱいで住みやすいところ。
—— 先生がフレンドリーで話しやすい環境をつくってくれているところ。仲良く絆があり、生徒のためにダメなところは注意してくれて、他の学校には負けないところ。

夢をきかせて。

—— 中学校の教師になりたいです。この先違う視点から見るが増えてくると変わってしまうかもしれないけど、今は先生方を見ていて、こういう人になりたいなと思います。

地元役に立ちたく、なるべくなら三重県に残りたいと思っています。

—— 消防士になりたいです。身近な人も助けられるし、いつ起こるかわからない災害でも率先して助けたり、他県の被災地へ出向いたりして活躍したい。また、人助けをしている自分の姿をみて目指してくれるといいと思う。

生徒から議員への質問

議会や委員会、市民の人たちの間で、意見のすれ違いがあった時はどうやって1つにまとめていますか。

—— 問題の内容を理解するために、関係者の意見を聞きとったり行政からの説明をうけたり。また議員間討議といって議員間で話し合いをしたりしますが、議会は採決で賛成・反対をとって多数決で決めます。

どうやって市民の意見を取り入れていますか。

—— 私たち議員は選挙によって選出されています。議員一人一人が多くくの市民の代表としての自覚を持って、市民の声をつねに聞いています。友達、高齢者、お子さんをお持ちの方などいろんな方とお話をさせていただいて意見を取り入れています。

本会議ですることは何ですか。

—— 定例会と臨時会というのがあります。コロナの関係で令和2年は2回臨時会を行いました。議会へ提出された議案の

説明を受けて審査（話し合い）し、賛成か反対か採決をとっております。

このように中学生を市議会に招待していただいた理由をお聞かせください。

—— これまで選挙権は20歳からでしたが18歳からになりました。若い人たちの政治への意識も変わってきているのではないかと思います。中学生の方々と向き合って話す機会がありませんので、みなさんの思いを聞かせていただきたいと思います。また議会のことを知っていただきたいという思いからです。



たちの声を未来へ～

にお話をききました。(北勢、大安中学校は第68号に掲載。インタビューは令和2年12月に実施)

予算 & 代表質問

定例会のようす

一般質問

市民の声

トピックス



員弁中学校生徒会

コロナ禍における休校中はどうやって過ごしてた？

— ゲームをしたり、基本的には勉強をして、運動量がたりないなと思って1日1回はジョギングをしていました。

— ※スコラ手帳というのを員弁中学校で使用していて、それを使って1日にする勉強量を目安にしていました。

※スコラ手帳:生徒を育成するための教育プログラム

いなべ市のいいところってどんなところだと思う？

— 自然を感じられるところ。スポーツするのに環境が整っている。グラウンドが整備されていて自慢できる。

— 小学校と中学校の連携がとれているところ。小学生の時、中学校の行事を見ることができて楽しみにつながった。

いなべ市をどんなところにしたい？

— 今の自然を残しつつ、もっと人が出入りする活気あふれたいなべ市。

員弁中学校でいいところを教えて？

— 執行部が中心となってやりたいことを提案すると、全校が一緒になってやろうという雰囲気がいい。取り組みや行事を提案しやすい空気が流れている。

— 団結力があクラスや学年の中ですごく仲がいいです。

どんな気持ちで生徒会に臨んでいるの？

— ルールというのはなかなか変えれないけど、自分たちが中心となってルール改革をしていこうと思っています。

— 1年間執行部をやり終えたときの達成感があるかなと思います。

た。執行部が一番学校を動かすことができるので、リーダーとして前に立つことが好きなのでみんなを動かしたいなと思っています。

— どうせやるなら楽しい自分の好きな学校にしたいなと思います。

夢をきかせて

— ゲームが好きなのでゲームを作る仕事に就きたいです。

— 体を動かすことが好きなので、選手は難しいので体育教師になりたいです。生徒に楽しく体育を学んでもらえたらいいなと思います。

— いなべ市の空気や風景が好きなので、こういう田舎に住むのが夢です。



— 警察官の仕事を見ていると市民を守っていて正義感に憧れます。

— 最終的に患者を救うのは医療に関わっている人だと思うので医療関係とか、前に立つことや意見を出すのが好きなので議員などです。

— ウェディングプランナーに憧れて、何かをプロデュースというか裏でサポートをする仕事がいいなと思います。

生徒から議員への質問

SDGsの勉強をしたんですが、世界で飢餓とか貧困の人に向けて、私たちがお金ではなく要らなくなった服などを集めて、形を変えてでも少しでも役に立てればと思うんですが、いなべ市を通してできるのですか。

— いなべ市は全国で6番目にフェアトレードタウンとして認定を受けました。フェアトレードとは開発途上国の生産者をサポートすることにつながり、いなべ市はその商品を使っているお店も増えてきています。フェアトレードの商品を買うことで支援ができるんじゃないかと思います。

員弁中学校では盲導犬協会の方やLGBTの方に来てもらって話を聞いたりしたんですが、いなべ市ではそういった方々にどのような支援をしていますか。

— いなべ市では今年(令和2年7月)「いなべ市性の多様性を認め合う社会を実現するための条例」を制定しました。その中で、パートナーシップ宣誓制度が規定されました。男性女性だけではなく性の多様性を認め合うように、みなさんの意識を少しずつ変えるために啓発事業を行います。

学校でSDGsの取り組みをしようと思うんですが、どんな取り組みをしたら目標を達成できるでしょうか。

— 目標を掲げて目標を達成ではなく、基本的にはまずは自分たちの生活を見直して、心がけというのが大事だと思います。生徒会の取り組みとしては、みんなにSDGsのことを理解してもらうところから、意識して取り組めるのでは。



クイズの解答

ご応募いただき、ありがとうございました。

正解者の中から、当選者15名の抽選を厳正に行いました。

当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

正解は

問1 4

問2 検証評価

問3 ②大安

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

編集後記

市民の皆様から、「議会の傍聴にはなかなかいけないけど議会だよりは見てますよ」とお声かけをいただくことで、議会だよりの重要性を再認識することが多くあります。一方で、「議会だよりでは詳しい経緯まではわからないね」というご意見もいただくこともあります。

議会広報の役割というのは、議会という議論を経て結論に至ったのか、その経緯を分かりやすく、広く市民の皆様にご報告することだと自覚しております。議会だよりで議会の審議内容を詳細にお伝えするのは、限られた紙面では、十分ではないかもしれません。

現在、議会だよりのほか、インターネット配信やいなべ FM の録音放送などの複数の議会広報に努めております。さらに分かりやすい議会だよりを日々研究し、改善を積み重ねてまいりたいと思います。今後ともご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

インターネット配信

インターネットでいつでも議会を視聴することができます。



中継配信 URL

https://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp



録画配信 URL

https://inabe.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp

録音放送

いなべ FM (86.1MHz) で議会の録音放送を聴くことができます。詳しくは、いなべ FM のタイムスケジュールをご確認ください。

議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。
(状況をみて変更になる場合もあります)

受付場所 いなべ市役所議会棟2階

6月定例議会について(予定)

- ◆開会日 6月 1日(火)
- 一般質問 6月10日(木)
- 6月11日(金)
- 総括質疑 6月16日(水)
- 予算決算常任委員会 6月16日(水)
- 総務経済常任委員会・分科会 6月17日(木)
- 都市教育民生常任委員会・分科会 ... 6月18日(金)
- 予算決算常任委員会 6月23日(水)
- ◆閉会日 6月25日(金)

いなべ市議会 議会事務局

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜 31 番地

TEL 0594-86-7848

FAX 0594-86-7872

URL <https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

